

大磯駅前公衆トイレ改修工事 特記仕様書

1 件名

大磯駅前公衆トイレ改修工事

2 工事場所

中郡大磯町大磯 878 番地 大磯駅前公衆トイレ

3 工期

契約締結の日から令和 7 年 10 月 10 日（金）まで

また、現場の施工については、男性トイレ及び女性トイレの工期とみんなのトイレの工期は、重ならないようにすること。併せて、男性トイレ、女性トイレ及びみんなのトイレの工事については、それぞれの施工完了後に担当課の中間検査を受け、速やかに一般開放すること。

4 共通仕様

図面、特記仕様書及び工事説明書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編及び機械設備工事編）最新版」、「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編及び機械設備工事編）最新版」及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編及び機械設備工事編）最新版」を遵守すること。

5 工事内容

(1) 建築工事

ア タイル工事

床タイル貼替：100 角磁器質タイル

床汚垂石貼替：TOTO ハイドロセラフロアーP 薄型同等品

壁タイル貼替：リクシルジキーナ 100 角同等品

イ 塗装工事

男 性 ト イ レ 壁：シーラー＋AEP 塗装 2 回

女 性 ト イ レ 壁：シーラー＋AEP 塗装 2 回

みんなのトイレ壁：シーラー＋AEP 塗装 2 回

外 壁：水洗い＋微弾性フィラーシリコン塗装 2 回

雨 樋 及 び 鼻 隠 し：水洗い＋ウレタン塗装 2 回

軒 下 天 井：水洗い＋微弾性フィラーシリコン塗装 2 回

※外壁、雨樋及び鼻隠し及び軒下天井については、北面（大磯駅側）の塗装を除く。

(2) 電気設備工事

男女トイレ換気扇カバー交換（指定製品 M37412608）

(3) 機械設備工事

ア 男性トイレ小便器目皿交換（指定製品 HA800CSTR）

イ 男性トイレ和便器排水管接続部詰まり改修（便器交換共）（TOTOC775VCU
#NW1 同等品）

ウ みんなのトイレオストメイル用着替え台交換（指定製品 TOT0 ジャワ
メイト CP 型用踏み台）

大磯駅前公衆トイレ改修工事 工事説明書

1 共通事項

本作業に必要なとなる仮設資材等は、適正なものを準備（本工事に含む。）すること。養生・清掃等は、必要に応じて適宜行うこと。第三者の安全確保のために必要な処置を施すこと。

2 施工条件

施工に当たっては、神奈川県工事標準仕様書に準ずること。また、建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）等関連法令を遵守し施工すること。

3 法令順守

労働安全衛生法（昭和 47 年法律第 57 号）その他関連法令等の規定に基づき、安全管理に必要な措置を講じ、労働災害防止に努めること。

4 建築副産物について

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和 45 年法律第 137 号）その他関連法令に基づき、適切に処理すること。

5 共済制度について

建設業退職金共済制度の手続を行うこと。

6 施工計画について

受注者は、施工計画書等を作成し、発注者へ提出し、その承諾を得ること。

7 使用材料について

VOC 対策等を考慮したもので施工すること。

8 作業体制について

監督員と十分に調整の上、作業に当たること。大型車両による搬出入や騒音作業等がある場合は、事前に発注者へ説明をすること。敷地内は、禁煙とする。

9 工事用電気・水道について

工事用の電気・水道使用料は、構内既存の施設を利用できるものとする。なお、試験・調整に伴う使用料については、発注者と協議すること。

10 提出書類について

竣工時、主要材料のメーカー、品番等をまとめて提出すること。

11 仮設工事

必要により、資材搬出入用通路等に養生を施すこと。

12 作業時間

原則として、午前 8 時 30 分から午後 5 時までとする。ただし、都合により変更する場合がある。

13 提出資料（書類）

日誌、月報及び工事記録写真（着手前、作業工程ごと及び完了時）
着工前の現況写真は、全体及び各機器が分かるものを撮影すること。また、作業工程が分かるよう各工程ごとに撮影すること。

14 工事書類

施工体系図・施工体制台帳、施工計画書、承諾願（材料・機器・休日等の工事等）及び報告書（各種試験結果、届出書類等）
その他、必要に応じ発注者が指示するもの。

15 発生材処分について

更新工事における発生材処分については、関係法令に照らし適正に処理すること。また、処分に際してマニフェスト票で処理が適正に行われたことが確認できる書類を整理すること。

16 工事日について

日曜日は原則作業を行わないものとし、祝日及び行事等の都合により工事を行わない日時については、別途協議する。

17 安全管理等

施工に伴い使用を認められたエリアは、適切に管理するものとし、当該工事以外に使用してはならない。

また、工事車両の出入口及び工事資材の搬入搬出時は、歩行者に注意すること。

18 その他

(1) 事前に工事用材料検査申請書を提出し、監督員の承認を得た材料を使用すること。

(2) 使用する全ての建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。

(3) 施工中の第三者への事故防止については、安全に十分注意すること。

(4) 受注者は、受注者の責めにより第三者に損害を与えたときは、自らの責任及び費用で速やかに解決しなければならない。

(5) 契約不適合責任期間は、目的物の引渡しを受けた日から2か年とする。

(6) 本説明書に記載のない事項については、その都度町に確認すること。この説明書に疑義がある場合は、受注者は、発注者と協議するものとする。